

# 日本語能力試験N1 「合格体験記」

～日本語能力試験N1合格の心得と後輩へのアドバイス～

中部学院大学 人間福祉学科4年生

周 翔 (シュウ ショウ)

はじめまして。私は、今回、長い努力の末に、日本語能力試験の最高レベルであるN1に合格できた幸運な一人です。この喜びを共有し、同時に、同じ目標を抱えている後輩たちに、少しでも役立つような心得とアドバイスをお伝えしたいと思います。

N1の合格は、確かに大きな達成感を伴います。しかし、その背後には、数えきれないほどの日々の努力と挑戦が話まっています。最初に、単語の山を登る苦労を忘れられません。何千も何万もの単語を覚えることは、決して簡単ではありませんでした。しかし、持続的な復習と日常的に使用することを通じて、徐々にそれらが頭の中に定着し、自然に使えるようになりました。文法の習得も同様に難しい課題でした。日本語の文法は細かく複雑で、時には理解に苦しみました。しかし、教科書や過去問を反復的に取り組みました。

さらに、聴解と読解は、言語能力の全面的な試練でした。新聞記事、テレビ番組、小説など、多様な資料を読み聴く中で、日本語のニュアンスや文化の理解も深まりました。そして、それらの知識を活かし、試験に備える練習を重ねることで、自信を築き上げることができました。

<後輩へのアドバイス>

1. 計画的に学習を進める: 目標を立て、学習計画を立てる。毎日少しずつでも、持続的に学習を続けることが大切です。
2. 単語を積み上げる: 単語は基礎です。できるだけ多くの単語を覚えることに努めましょう。そして、使い続けることで、自然に記憶が定着します。
3. 文法を理解する: 文法は難しいかもしれませんが、理解を深める努力をしてください。理解が深まれば、どんな文も読み解けるようになります。
4. 多様な資料を利用する: 新聞、テレビ番組、小説、漫画など、さまざまなジャンルの資料を読み聴くことで、言語感覚を磨きましょう。
5. 過去問を解く: 過去問は非常に重要です。解答を試みる中で、自分の弱点を把握し、改善策を立てることができます。
6. 自信を持つ: 自信は成功の鍵です。自分に自信を持ち、失敗を恐れずに挑戦し続けましょう。

最後に、N1の試験に挑むことは、決して簡単ではありません。しかし、もし、この目標に向かって、真剣に努力を続けるならば、必ず達成できるはずです。頑張ってください！そして、成功の喜びを味わえる日が必ず来るでしょう。